

全国シニアフェスティバル・プレ大会 2024 in ECOPA PR クラス(over 80)

日時:7月6日(土)13:10~

天候:晴れ(熱中症警戒アラート発令中)

場所:静岡県小笠山総合運動公園「エコパ」芝生広場1

京都暁FC80 2-1 静岡イースト80

前半 0-1

後半 2-0(得点者 西 2)

FW 浅井(小田) 西 久保田

MF 小田(橋本) 中山養 矢吹

DF 中川 辻 生谷 内藤

GK 竹園

【前半】風上の京都がボールを支配するが、相手陣営を崩しきれない。ようやく10分に久保田がゴール前に持ち込みシュートするが GK が難なくキャッチ。逆に15分、静岡のミドルシュートに GK 竹園の反応が遅れ得点を許した。

【後半】風下にかかわらず京都の動きがよい。10分には内藤が攻め上がりゴール前の西にスルーパスを通し、西が相手 GKをかわしてゴールを決めた。15分には矢吹が絶妙のパスを中央の西に通し、これを西が冷静に決めて決勝点。

日時:7月7日(日)9:00~

場所:芝生広場1

京都暁FC80 5-0 連盟連合80

前半 3-0(得点者 牛場 2、西 1)

後半 2-0(得点者 中山養 1、西 1)

FW 牛場(浅井) 西 久保田(矢吹)

MF 坂岡(小田)中山養 辻(橋本)

DF 中川 小竹 生谷 内藤

GK 竹園

【前半】牛場、坂岡、小竹が R クラスからの応援に駆けつけてくれたおかげで京都が連盟連合を圧倒している。5分、牛場が中山養からのスルーパスをシュート、ネットを揺らす。さらにその3分後、牛場からのスルーパスを受けた西がシュートを決める。15分には牛場が相手のボールを奪い、ネットを揺らした。

【後半】応援組が抜けた後も、京都の勢いが勝っている。10分には中山養の中央からのミドルシュートがクロスバーを越えたが、その2分後に再度のミドルが見事にネットを揺らした。17分には矢吹から西へのホットラインが機能し、またもや鮮やかにシュートを決めた。一方、連盟連合の攻撃は中川、辻、生谷、内藤のバックス陣によってことごとく封じられ、ほとんどシュートを打たせなかった。京都暁の完勝。

日時:7月7日(日)11:00～

場所:芝生広場1

京都暁 FC 80 1-3 神奈川80

前半 0-3

後半 1-0(得点者 中山養 1)

FW 浅井(西) 西(牛場) 久保田(矢吹)

MF 小田(辻) 中山養 矢吹(橋本)

DF 中川 辻(小竹) 生谷 内藤

GK 竹園

【前半】神奈川の動きが勝っている。藤色のユニフォームが躍動する。ハーフウェーラインから相手陣地にボールがいかない。自慢のボックス陣も形無しだ。シュートも何本か打たれて3点を献上。

【後半】R クラスの試合を終えた牛場、小竹が応援に入る。これだけで京都の動きがガラッと変わる。7分に中山養がこぼれ球に素早く右足を振りぬき、ネットを揺らした。それ逆転だと京都は色めき立ったが神奈川の堅い守りをこじ開けることができず、ホイッスル。

くぼやんのつぶやき

京都暁 FC80 の久しぶりの大会参加で感じたことが二つ。一つは牛場、小竹らの参加がない場合でも勝つことができたこと(対静岡イースト 80 戦)。二つ目は牛場、小竹らの参加が試合の流れを変えうること(対神奈川 80 戦)。どちらも意味のあることですね。

昨年には静岡県と首都圏で80歳超の「リーグ戦」が開催されたとのこと(西日本サッカー連盟誌)。京都暁 FC80 (SR も含めて)も試合の機会を増やしていきたいと願っています。

報告者 久保田建夫

